

2015 年 2 月 2 日
プレスリリース



株式会社ポリゴン・ピクチュアズ

**TVアニメ『シドニアの騎士』
シンガポール航空の機内エンタテインメントとして上映！**



株式会社ポリゴン・ピクチュアズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:塩田周三)は、TV アニメ『シドニアの騎士』が、シンガポール航空の機内エンタテインメントとして上映されることを発表いたします。

上映期間は 2015 年 3 月 1 日から 6 月 30 日までの 4 ヶ月間。シンガポール航空の機内エンタテインメントシステム「クリスワールド」にて、世界 30 カ国、60 都市に及ぶグローバルネットワーク全域でアニメ『シドニアの騎士』全 12 話(音声:日本語、字幕:英語)をご覧いただけます。なお、本作が機内エンタテインメントとして上映されるのはシンガポール航空が初となり、3 月中はシンガポール航空のみの独占上映の予定です。

【シンガポール航空について】

シンガポール航空は、世界 30 カ国、60 都市を超えるネットワークを有する航空会社。1972 年の創業以来、高レベルのサービスで高い評価を受けており、航空会社の格付けでは、実質最高評価の「ザ・ワールド・ファイブ・スター・エアラインズ(The World's 5-Star Airlines)」の認定を得ている。

【『シドニアの騎士』について】

月刊『アフタヌーン』(講談社刊)にて武瓶勉が連載している正道ロボット SF 漫画。単行本は 13 巻まで刊行されており、TV アニメは 2014 年 4 月から 6 月まで MBS 他にて放送された。また、2015 年 3 月 6 日には映画『劇場版 シドニアの騎士』が公開されるとともに 4 月からはアニメの続編である新シリーズ『シドニアの騎士 第九惑星戦役』の放送も決定している。

あらすじ: 対話不能の異生物・奇居子(ガウナ)に太陽系を破壊されて 1000 年。脱出した人類の一部は、巨大な船シドニアで、繁殖と生産を維持しながら宇宙を旅している。地下で暮らしていた青年・谷風長道は、衛人(モリト)と呼ばれる大型兵器の訓練生となり、歴史的な名機・継衛(ツグモリ)に搭乗。奇居子(ガウナ)との命を賭した戦いが、今ここに幕を開ける！

【アニメ公式サイト】

<http://www.knightsofsidonia.com>



©武瓶勉・講談社／東亜重工動画制作局

【株式会社ポリゴン・ピクチュアズについて】



1983 年 7 月の設立以来、「誰もやっていないことを圧倒的なクオリティで世界に向けて発信していく」ことをミッションに掲げ、先端的なエンタテインメント映像の製作を手がける国内最大手のデジタルアニメーションスタジオです。

マレーシアの制作拠点「Silver Ant PPI Sdn. Bhd.」、映像ソフトウェア開発の「株式会社ジェー・キューブ」のグループ2社を含め、400 名以上のクリエイターが集結。「ポリゴン・ファミリー」として、日々、様々なメディア向けのコンテンツ制作に力を注いでいます。代表作は、『トランスフォーマー プライム』『スター・ウォーズ: クローン・ウォーズ』（両作ともデイトタイム・エミー賞受賞）、『トロン: ライジング』（アニー賞受賞）、『シドニアの騎士』（静野孔文監督）、『山賊の娘ローニャ』（宮崎吾朗監督）など。

今後も当社は、世界的に評価が高い日本のアニメーションと、当社独自の技術・企画ノウハウとを融合させ、コンテンツ・ビジネスにおけるリーディング企業を目指してまいります。詳細につきましては、<http://www.ppi.co.jp> をご覧ください。

このリリースに関するお問い合わせ：株式会社ポリゴン・ピクチュアズ プロデュース部 担当：溝辺（みぞべ）まで

住所：〒106-0047 東京都港区南麻布 3-20-1 麻布グリーンテラス 1 階

電話：03-5789-4172 FAX：03-5789-4180 メール：marketing@ppi.co.jp